

ハウスの環境を制御して収量の増加や経営の向上を目指す生産者の皆さまへ

講師があなたのハウスで、目標達成に向けた
アドバイスをを行います！

10名
限定



令和5年度 トマトの施設栽培における 環境制御技術フル活用研修会



兵庫県では、収益性の高い施設園芸の確立に向けて、先進的技術の導入による収量・品質の向上及び省エネ・省力化技術の普及を推進しています。

このたび、全国で施設園芸の栽培コンサルティングに取り組まれている株式会社デルフィー日本の指導者を講師に迎え、環境制御技術に取り組む受講者の生産施設での課題解決に向けた現地研修と栽培ステージごとに重要となるポイントを学ぶ座学を組み合わせた、体系的な研修会を開催します。

【1 研修期間】 令和5年6月から令和6年2月まで（7回程度）

※研修開催の日時、場所等については、別途通知します

【2 対象】

- ① 兵庫県内でトマトの施設栽培を行っている者、農業法人等において施設栽培を行っている者、又は新規就農予定者で研修ハウス等において実践が出来る者
- ② 複合環境制御機器又は環境モニタリング機器を導入していること
- ③ 研修に必要なデータ（ハウス内環境、植物状態等）を自ら収集し提供できること
※研修にてデータを活用します。

希望する受講生（昨年度の栽培管理データを提供でき、本年度も引き続き、データを継続して収集できる方）**に対して、昨年度の栽培管理データをもとに、講師の(株)デルフィー日本に本年度の栽培管理シュミレーションを作成いただけます。**

【3 内容】

（1）現地研修 受講者ハウス等で、生育・環境データを基に生育状況に応じて、講師が課題と今後の栽培管理方法を解説・指導

（2）座学 施設栽培における環境制御技術の実践のための講義
<研修会スケジュール 案>

回	日程	座学内容
1	6月19日（月） 13:30～15:30 県立農林水産技術総合センター	開講式 座学 栽培計画の立て方・環境制御の基礎について
2	8月22日（火）	座学 定植後の管理・ホルモン処理について、 現地 受講生ハウス① ※①ハウスは継続して訪問
3	10月26日（木）	座学 秋から冬にかけての湿度管理について
4	11月21日（火）	現地 受講生ハウス①・②
5	12月19日（火）	座学 厳寒期のCO ₂ 施用・生育に応じた植物体管理について
6	1月23日（火）	現地 受講生ハウス①・③
7	2月20日（火）	座学 かん水管理 成果発表

※現地研修先は、受講生の栽培施設、県立農林水産技術総合センターなど内容に応じて適宜設定します

※内容が中止又は一部変更となる場合がありますので、ご了承ください

【4 講 師】

株式会社デルフィージャパン

オランダに本社がある施設園芸コンサルティングを行うデルフィーが、国内の施設園芸機器メーカー（株）誠和と共同出資で設立した栽培コンサルタント会社。

日本全国の個人生産者から高度な環境制御機器を導入している大規模の生産者まで幅広く栽培コンサルタントに取り組んでいる。



【5 募集期間】 令和5年5月1日（月）～令和5年5月31日（水）

【6 申込方法】

（1）募集要領等の入手方法

- ア インターネットで、兵庫県農産園芸課ホームページにアクセスいただき、ダウンロードしてください
- イ 農産園芸課に電子メール、ファクシミリ又は郵送で請求してください

（2）申込方法

募集要領をご確認のうえ、「受講申込書」「志望理由書」を下記の申込先まで、電子メール、ファクシミリ又は郵送（令和5年5月31日（水）必着）にて、ご提出ください

【7 募集結果】

申込者多数の場合は、書類審査により受講者を決定し、6月上旬頃に本人に結果を通知します。

お問合せ先・申込先

兵庫県農林水産部農産園芸課農産班（野菜担当）

TEL：078-362-3445 FAX：078-362-4092

Mail：nousanengeika@pref.hyogo.lg.jp